



# 赤嶺ヶ丘



文責：雨の日、一瞬差し込んだ日差しでできた虹に「良いことが起こる予感」がした牟田

平成 29 年 9 月 15 日 (金) 発行  
〒894-0622 奄美市笠利町大字笠利 1924 番地 TEL 0997-63-8114

## 2 学期を元気に、さらなる成長を！

校長 崎山 至

夏季休業中の事故もなく全員元気に 2 学期がスタートしました。まだまだ残暑が厳しいようですので、体調管理や水難事故には十分に気をつけていきましょう。

2 学期は、体育大会や文化祭といった大きな学校行事をはじめ集落行事などが続きます。生徒たちがそれぞれの行事に精一杯取り組む中で、大きく成長していくことを期待します。始業式の生徒代表の言葉にもありましたが、生活リズムを大切に、時間を有効に使っていけるように意識してほしいと思います。全ての人間に時間は、平等に進みます。年齢を重ねると時間が早いということがよく言われますが、感覚的なもので一日 24 時間という時間には変わりはありません。この 24 時間をどのように使うかが大切です。最近睡眠負債の危険性がよく取り上げられています。毎日の適切な睡眠時間確保が大切ということです。最近の研究から睡眠不足が積み重なり、それが負債として蓄積されると、目に見えない大きな体への負担や健康障害のリスクが指摘されています。食事と睡眠は、体調管理には欠かせません。2 学期何かと慌ただしい時期です。生活リズムを意識して時間を有効に使い、就寝時間を安定させましょう。寝る前に電子機器の画面を見ると、脳内の睡眠を促す分泌物が出にくい状態になり眠りに就きにくいということが紹介されていました。気を付けましょう。生徒たちだけでなく大人も、睡眠負債による認知症発症やがんの発症のリスクが高まるということが分かっているようですので、家庭で睡眠時間の確保を実践して下さい。

### お盆行事を見て・・・

先週は、旧盆があり各集落、それぞれの風習で先祖の霊をもてなしていたようです。私の故郷徳之島では、新盆で実施するため、こちらのやり方に関心がありました。8 月の出校日に、生徒たちに「8 月は戦争や平和について考え、亡くなった人たちへの供養をする中で、命の大切さを考える時季である」ということを話しました。この前、送り盆の日に家族で提灯を持ってお墓に送っている様子を目にして、昔ながらに先祖を敬っていることに感心しました。徳之島などではあまり見られなくなってきた光景です。このようなことを通じて命について真摯に考える態度が育つのだろうと思ったところです。

盆踊りをする集落もあるかと思いますが、先日のテレビでは、死者の霊を慰める沖縄のエイサーが紹介されていました。

ちなみに古代のお盆の起源は、古くは飛鳥時代にその記録があるようです。家に霊を迎えるようになったのは鎌倉時代頃からだということです。昔から亡くなった人の霊をもてなし、生前の姿をしのぶ大切な行事として続いているようです。こうした先人の思いを大事に引き継いでいきたいものです。

### おめでとう！！

第 6 1 回奄美水泳選手権

100m バタフライ	優勝	3 年	永田 佳代
50m バタフライ	2 位	3 年	永田 佳代
200m リレー	2 位	3 年	永田 佳代

※ 永田 佳代さんは、大島地区優秀スポーツ選手にも選出されました。



### シンボルツリー倒れる

技術室前に鎮座し、多くの生徒達を見守って生きた笠利中学校のシンボルツリーが先の台風 5 号の強風により、1 本が倒木しました。もう 1 本も中に空洞ができ、倒木の恐れがあることから夏季休業中に剪定作業を行いました。少しスッキリしましたが、これからも多くの生徒達を見守り続けていくこの大木を、これからも笠利中学校のシンボルツリーとしてよろしくお願い致します。



### 地区駅伝大会に大きな声援をお願い致します！

10 月 5 日 (木) に毎年恒例の地区駅伝大会が行われます。本校には駅伝部はありませんが、早い生徒は 7 月から練習に励んできました。長距離走は精神的・肉体的に本当にきつい競技ですが、沿道の応援が一番の力になります。女子が 10:00 スタート、男子が 11:20 スタートの予定です。生徒達への熱い声援をよろしくお願い致します。

### 校内弁論大会を実施します！

10 月 18 日 (水) に校内弁論大会が行われます。各学年の弁論大会で代表 2 名が決まり、計 6 名の弁士による弁論大会になります。生徒が普段考えていること、熱い想いを是非お聞かせください。当日は体育館後方に保護者席を設けていますので、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

### 鹿児島県知事より「愛鳥モデル校」に指定されました！

鹿児島県では愛鳥思想高揚のための教育・クラブ活動等が活発で他の学校の模範となる学校またはその活動が期待される学校、近隣に鳥獣保護区または社寺林、講演等適当な活動拠点が存在し、愛鳥活動が可能と認められる学校を対象に、「愛鳥モデル校」を指定しています。笠利中学校はその立地条件から、窓ガラスに衝突して怪我をする鳥類が多く、そのたびに生徒たちはお墓を作ったり、介抱したりしていました。また、先輩方が自作したバードセーバー（鳥類衝突防止シール）があちらこちらに貼られています。また、保健室には双眼鏡や鳥類図鑑が常備されており、3 年生の赤塚達海さんを中心に生徒たちは野鳥を観察したり、飛来した野鳥の種類を調べたりしていました。それらの活動が認められ、本年度から平成 31 年度まで「愛鳥モデル校」に指定されました。今後はバードセーバーの更新や笠利中学校野鳥図鑑を作成していく予定です。学校便りでも笠利中学校に飛来する野鳥を紹介していこうと思います。



### 1 学期の学校評価について

1 学期学校評価のまとめ			
1 学期学校評価 (良い: 4 どちらかと言えば良い: 3 どちらかと言えば悪い: 2 悪い: 1)			
	生徒	保護者	職員
<b>1 礼儀正しく、情操豊かな生徒</b>	1 学期	1 学期	1 学期
① 体験活動や道徳教育の充実による心豊かな生徒の育成。	3.6	3.5	3.3
② 基本的な生活習慣の確立や規範意識の高揚。	3.6	3.6	3.1
③ 情報活用能力育成とモラルに配慮した情報教育の充実。	3.5	3.3	2.5
④ あいさつの大切さを理解し、元気があいさつができる。	3.3	3.3	3.1
⑤ 家庭での役割を自覚し、家事を継続的に行う。	2.9	2.7	2.6
⑥ テレビの視聴時間を決め、親子で取り組む。	3.1	3.1	3.0
⑦ 携帯電話やインターネットの使い方について、親子で話し合い、ルールを作って取り組む。	3.6	3.3	3
<b>2 目標をもち、意欲的に学習する生徒</b>	生徒	保護者	職員
1 学期	1 学期	1 学期	1 学期
① 啓発的体験学習等を通じた主体的な進路選択能力の育成。	3.4	3.6	3.3
② 基礎学力の定着と学力向上を図る指導法の工夫・改善。	3.4	3.6	3.1
③ ペアやグループ活動を取り入れ、互いに考えを深め合うよう努めている。	3.4	3.4	3.3
④ 教職員一人一人の指導力・資質の向上と学校の教育力の向上。	3.4	3.4	3.0
⑤ 将来の生き方について親子で継続的に話をする。	3.0	3.3	2.9
⑥ 学年に応じた学習時間が取れるよう、家庭で配慮する。(学年+1 時間の学習)	3.3	3.2	2.9
⑦ 定期的に「生活の記録」のチェックをする。	3.0	3.2	2.9
<b>3 強固な意志と強い身体を持った生徒</b>	生徒	保護者	職員
1 学期	1 学期	1 学期	1 学期
① たくましく生きるための健康や体力づくりの推進。	3.8	3.5	3.3
② 毎朝、必ず朝食を摂って登校する。	3.8	3.8	3.3
③ 睡眠時間の確保と遅刻防止、自立的な登校準備。	3.4	3.5	3.1
④ 朝夕の歯磨きの励行、風邪・インフルエンザ等の予防、疾病治療の促進。	3.8	3.5	3
<b>4 連携の強化</b>	生徒	保護者	職員
1 学期	1 学期	1 学期	1 学期
① 外部評価を生かした開かれた学校運営と家庭・地域・関係機関との連携。	3.7	3.7	3.1
② PTA 総会、学年・学年級 PTA への参加。	3.6	3.6	3.1
③ 地域行事への参加。	3.3	3.3	3.3

1 学期末に職員・保護者生徒による学校評価を実施しました。「家庭での役割を自覚し、家事を計画的にする」の項目で、生徒・保護者・職員全ての評価が低くなっていました。中学生ともなると大半の家事をこなせるようになります。家庭での役割を自覚させ継続的に家事を取り組ませることは家庭での存在感を高めるとともに、自立の第 1 歩につながります。2 学期も「お任せください大作戦」が実施されます。お手伝いスタートの良い機会にしてもらえたらと思います。1 学期の反省を基に、全職員で改善に向けて取り組んでいきたいと思ます。保護者の皆さま、ご協力ありがとうございました。

### 9・10 月の主な行事

9	17 日	家庭の日・市民清掃の日	9	25 月	振替休日(体育大会予備日)	10	5 木	地区総体(駅伝競走大会)
	18 月	敬老の日		27 水	生徒会専門部会 ノー部活動デー		11 水	薬物乱用防止教室 ノー部活動デー
9	20 水	ノー部活動デー	10	29 金	大島北高等学校体験入学	10	13 金	生徒会立会演説会
	23 土	秋分の日		1 日	小学校運動会		15 日	第 112 回招魂祭相撲大会
	24 日	創立 70 周年記念第 70 回体育大会		3 火	学級弁論大会		18 水	校内弁論大会

